

## 平成26年度第6回教育研究評議会議事要旨

日時	平成26年10月17日（金）15時30分～16時50分
場所	大学本部2階大会議室
出席者	佛淵学長，瀨口理事，中島理事，岩本理事，宮崎理事，甲斐文化教育学部長，石橋工学系研究科長，渡邊農学部長，諸泉全学教育機構副機構長，早川総合分析実験センター長，都築評議員，畑山評議員，大田評議員，大島評議員
欠席者	平地経済学部長（樫澤教授代理出席），藤本医学部長，富田附属図書館長，森田医学部附属病院長，萩原評議員
陪席者	増子評価室長

### ○ 前回議事要旨について

学長から，平成26年度第5回教育研究評議会議事要旨（案）を評議員に送付，確認したところ，意見のあった箇所については修正し，ホームページに掲載している旨，報告があった。

### ○ 審議事項

#### 1. 平成27年度学年暦及び年間行事予定表（案）について

教務課長から，本件について，学事の基礎となる行事等について説明があった。

評議員から，8月の就職試験についての対応方法について発言があり，学務部長から，来年度については，対象者数等の様子を見ることとし，対象者については，追試にて対応頂くことでご理解いただきたい旨の説明があり，審議の結果了承された。

#### 2. その他

特になし。

### ○ 報告事項

#### 1. 平成26年度（10月期）大学院入学者数について

教務課長から，10月期の入学者数について報告があった。

#### 2. 佐賀大学プロジェクト研究所の認定について

研究協力課長から，新規プロジェクト1件について報告があった。

#### 3. 全学委員会等の審議状況報告について

特になし。

#### 4. その他

特になし。

○ 意見交換

・「第3期中期目標・中期計画作成方針」について

学長から、今回の意見交換では、－「第3期中期目標・中期計画作成の基本方針について」－をテーマとしてご意見をいただきたい旨の発言があった。

学長から、現状分析・課題等を分析し、目標を立てていきたいとの発言があった。

諸泉教授（教育）、石丸教授（学術）、佐藤教授（社会貢献）及び吉永事務局長（経営基盤）から、資料に基づき現状・課題・強み、中期目標・中期計画及びアクションプラン・年度計画について説明があった。

評議員から、教育システムの4年一貫、6年一貫の検証はどのようになるのかとの発言があり、学長から5年目、7年目に行うのではなく、年次進行で検証を行っていくとの発言があった。

評議員から、社会人の学び直しは、部局や担当で行っているため、大学として整理を行って頂きたいとの発言があった。

評議員から、農業主体の佐賀県において、本学には多種多様な要望や支援の依頼がある。次の再編構想については、それに対し、いち農学部だけの解決は困難であり、農業機械等の技術から経営及び医学面、様々な分野との連携により、協力して解決及び推進していく必要があるとの発言があった。

学長から、今後の方向性として、第3期の中期目標・中期計画作成については、ミッションの再定義を踏まえたものであるか、大学の強み・特色、社会的役割を踏まえた教育・研究となっているか、地（知）の拠点大学における地方創生事業を行っているかなど、見直しを踏まえて議論・検討を重ねていく必要があるとの発言があった。

なお、次回の意見交換は、「学内規則の見直しの方向性について（仮題）」として行う旨の発言があった。

○ その他（審議事項）

非公開

\* 人事課で記録（非公開）

以上